

訓練時における安全管理に関するヒアリング及び現地視察実施結果について

実施年月日：平成23年9月5日（月）

実施場所：船橋市消防局・中央消防署

千葉市消防局・消防学校

実施目的：訓練時における安全管理についてのヒアリング及び訓練の実施状況を視察することにより、消防本部における安全管理の実情を把握するとともに、安全管理に対する取り組み状況を調査し、今後の検討会における議論に資することを目的とする。

1 船橋市消防局・中央消防署

(1) 基本訓練視察

① 器具結索（二重巻きホース・ポリタンク・空気呼吸器）



② 器具結索（一箇所吊り担架）



③ 空気呼吸器着装訓練



④ 訓練実施後の講評



(2) 訓練時における安全管理に関するヒアリング

① 本日の訓練（器具結索訓練・空気呼吸器着装訓練）における安全管理について

- 本日の訓練は平面での訓練であったので、事故は比較的少ないと思われる。高所救出訓練など、立体的な訓練を行う場合は、上部及び下部に安全管理員を配置することとなる。

② 安全管理教育について

- 消防学校において安全管理に関する講義を受講させている。

③ 安全管理の実態について

- 訓練計画策定時に安全管理者を指定している。実務経験のある上席者が安全管理を担当している。
- 小隊訓練の場合は、小隊長が安全管理を担当し、副隊長が指揮者となる。中隊訓練の場合は、中隊長が安全管理を担当する。

④ 隊長が安全管理を担当することについて

- 船橋市職員安全衛生管理規程と船橋市消防安全管理規程に基づき、訓練の規模に応じて安全管理者を指定している。
- 訓練の実施の可否も含め、訓練時の安全管理は上席の職員が担当している。
- 災害現場では限界まで活動して安全であるか否かを判断する場合もあり、上席の職員の知識と経験に基づき訓練の安全管理を行わせている。

⑤ 通常実施する訓練について

- 基本訓練、はしご車訓練、水難救助訓練、消防救助大会に向けての訓練などを実施している。
- 海で水難救助訓練を実施したり、中山競馬場でNBC想定訓練などの大規模な訓練を実施する場合がある。また、解体予定のビルを使用してはしご車の架梯訓練を実施するなど、実践的な訓練を行っている。
- 基本訓練を積み重ね、小隊訓練⇒中隊訓練⇒大隊訓練とステップアップしていく。
- 様々な事務処理がある中で、訓練を重要視し、最優先で実施している。

⑥ 安全管理の担当が隊長、指揮者が副隊長であることの問題点について

- 隊長として指示はするが、副隊長以下の隊員が危険であると判断した場合は隊長に報告することとなっている。（マニュアルに規定）

⑦ 世代間の格差が安全管理に与える影響について

- 若い世代は指示されたことはできる。現在は様々な資器材が整備されているが、そこに安全管理の落とし穴がある。
- 隊長は先を見ているが、隊員は足元を見ている場合がある。

- 若い世代は知識の吸収は早いですが、災害現場では監視していないと危険である。臨機応変に対応してほしい。
- 基本訓練を積み重ねているので基本訓練は誰でもできるが、災害現場で通常と異なった場面に遭遇すると、何もできなくなってしまう。

⑧ ブラインド型訓練について

- 中山競馬場で実施したNBC対応訓練において実施した。救助隊でも積極的に取り入れている。

⑨ 過去に発生した事故事例について

- 過去3年間で事故は発生していないが、ロープの末端が目に入り、角膜を傷つけた事故、救助マットへのソフトランディング訓練時において事故が発生している。警防隊が一連の動作で行う訓練、タイムを競う訓練等で事故が発生している。また、訓練塔において、階段を踏み外し、負傷するようなケースも見られる。
- 個別訓練は自己啓発で対応できる。ちょっとした心の隙で事故が発生する。自分なりに勉強していれば事故はないはずである。事故を検証すると、ヒューマンエラーや単純なミスにより発生している。普段から確認呼称を徹底している隊員に事故はない。

⑩ 「訓練時における安全管理マニュアル」について

- 見やすいマニュアルにしてほしい。
- 消防庁ホームページに「放射能の基礎知識」が掲載されていたが、大変便利であった。
- 先を見て落としどころを見つけるには、知識の伝承が必要である。また、経験値、知識、失敗事例が大切である。小さなエピソードも取り入れてほしい。
- 写真があった方がよい。



ヒアリングの実施状況

2 千葉市消防局・消防学校

(1) 救助訓練視察

① 渡過訓練



② 登はん訓練



③ 応急はしご訓練



④ 千葉市消防局消防技能管理基準各訓練総合



⑤ 都市型ロープレスキューを活用した高所救助訓練



⑥ 都市型ロープレスキューを活用した高所救助訓練



(2) 訓練時における安全管理に関するヒアリング

① 安全管理の体制について

- 別添参照

② スキル上達者と初任学生の安全管理のポイントについて

- 重大事故につながるポイントは変わらないので、スキル上達者と初任学生の安全管理のポイントは同じである。ただし、事故発生率は初任学生の方が高いため、より掘り下げて安全管理を行っている。
- 訓練が高度化してくると、安全管理も難しくなってくる。訓練の内容を熟知している者でなければ安全管理員は務まらない。

③ 隊長が安全管理を担当することについて

- 災害現場では、隊長が活動方針を決定する。隊長は活動に精通しているので、訓練時には安全管理員を兼ねている。
- 隊員自身も安全管理に対する認識を深めなければならない。

④ 事故防止について

- 局面で安全管理を実施している。本日の訓練であれば、上部には上部での活動を管理する安全管理員、下部には下部の活動を管理する安全管理員を配置している。
- 訓練で大切なことは、確認である。確認を行うのが安全の基本である。
- 決まった形の中での事故は少ない。
- ロープ結索が不十分であったり、初歩的なミスが事故につながる。
- 消防大学校においても安全管理員の動作に関する授業はないのが現状である。科学的な安全管理員の動作の検証が必要である。
- 千葉市では、事故が発生した場合、全署所に安全対策を考えさせ、共有するようにしている。
- 安全は常に疑うべきである。三連はしごを搬送する際にも、曲がり角から人が飛び出てくることを前提に活動する必要がある。

⑤ 「訓練時における安全管理マニュアル」について

- これから新しい訓練が導入されるが、全体的に情報の共有がなされていない。
- 訓練を実施する隊員と同数の安全管理員を配置することは不可能であるから、安全管理員の質の向上が重要である。
- 現場が求めていることは安全管理のポイントである。安全管理員がどこに重点を置いて活動すればよいかについて掲載する必要がある。
- 千葉市では、警防活動の安全活動マニュアルを訓練にも準用している。改訂するマニュアルはそのような基準がない消防本部が対象となるではないか。
- 最近是想定していない事故が多い。レアケースではあるが、職員が死亡している事例もあり、掲載する必要がある。

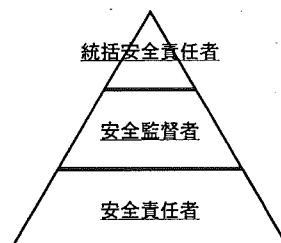
- 安全管理員の配置について記載しても、小さな消防本部では安全管理員を配置できないケースも考えられる。
- 千葉市では、マニュアル等はイントラネットで全員に配信することができる。また、eラーニングもできるようになっている。



ヒアリングの実施状況

千葉市消防局安全管理体制

千葉市安全管理体制



統括安全責任者

統括安全責任者→総務部長

消防局及び消防署における職場及び職員の安全管理に関する事務を統括する。

安全監督者

安全監督者 ⇨ 消防署長

- ・ 消防署における職場及び職員の安全管理に関する事務を指揮監督する。
- ・ 所属職員の安全を確保するため消防署の安全担当者を補助する職員を指名し、必要な人員を配置する。

図2-2-1

安全責任者

消防局各課長
安全責任者 ⇨ 消防学校長
副署長

3か月に1回以上庁舎、訓練施設等を巡視し、安全点検に努める

安全責任者に関する事務

- 1 危険防止に関すること。
- 2 安全教育に関すること。
- 3 公務上の災害等の原因調査及び再発防止対策に関すること。
- 4 安全管理に関する記録等の整備に関すること。
- 5 その他安全管理に関すること。

安全担当者等を置く訓練

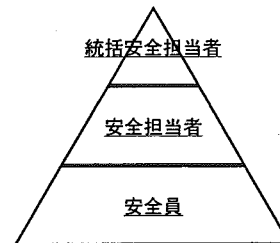
- 1 高所における訓練
- 2 濃煙、熱気内等
- 3 その他、安全管理上必要と認める訓練



これらの訓練等の安全を確保するため、安全担当者置く。

訓練時の安全管理体制

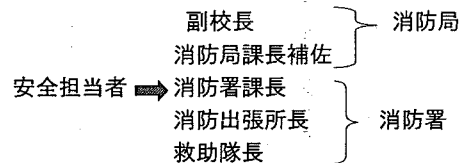
(千葉市消防安全管理規程第17条に基づき定められている)



統括安全担当者

- ・訓練を実施する場合は、事前に安全担当者と安全管理について協議する。
- ・訓練の安全管理を統括し、訓練の総指揮者を補佐する。

安全担当者



訓練において安全管理の推進者として、統括安全担当者を補佐するとともに、安全員を指揮監督する。

安全員

安全担当者等の指示を受け、訓練の安全管理に関する事務を補助するとともに、担当面の安全確保を行う。

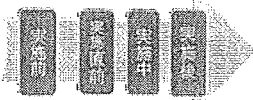
安全管理計画の作成

訓練実施計画には、

安全管理計画 と 安全点検表

を作成し、計画的かつ効果的な安全管理業務を実行する。

安全点検表



4段階に区分した
安全点検事項

点検項目	点検内容
1. 点検	点検項目
2. 点検	点検項目
3. 点検	点検項目
4. 点検	点検項目